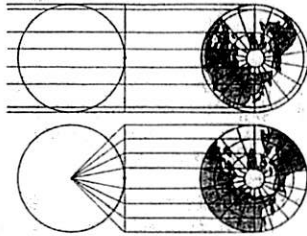


〔I〕 次の地図投影法に関する文の(1)~(15)に入れるのに最も適当な語句を、下の語群から選び、その記号をマークしなさい。

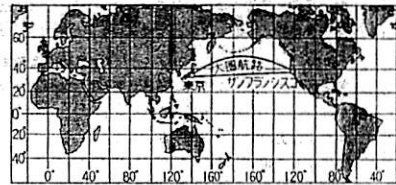
(A) 右の2図は、上段が(1)図法、

下段が(2)図法でそれぞれ描かれた、(3)中心の図であるが、今一つ別の(4)図法とともに、これらは(5)図法として一括される。その理由は、地図の中心点から各地点への(5)が正しく表現されるからである。なお、この一群の図法では(3)中心の図の場合、(6)は直線、(7)は同心円で表される。



(B) (8)図法の世界図に基づいて、右のように描かれた

東京—サンフランシスコ間の2本の航路のうち、大圏航路でない他の1本は(9)航路と呼ばれる。その命名の由来は、その航路が(6)および(7)と交わる角度が絶えず一定している



ことにあり、また、(8)図法では(9)航路は直線で表現される特色も持っている。したがって(8)図法は(10)図法とも呼ばれる。

(C) 右に示した(11)図法は

単独でも用いられるが、そのほか(12)図法という点で共通性のある(13)図法と上下を接合させることによって、形のない(14)図法を



描く際にも用いられる。なお、後者の場合、(11)図法が分担するのは、緯度40°44'よりも(15)の部分である。

〔語群〕

- | | | | |
|--------|---------|------------------|------------|
| (1) 北極 | (11) 緯線 | (12) 方位 | (14) サンソン |
| (2) 南極 | (12) 経線 | (13) 低緯度 | (15) メルカトル |
| (3) 正角 | (13) 平射 | (14) 高緯度 | (16) ハンメル |
| (4) 正距 | (14) 直射 | (15) 多面体 | (17) モルワイデ |
| (5) 正積 | (15) 心射 | (16) ボンヌ | (18) エッケルト |
| (6) 等角 | (16) 正射 | (17) グード(ホモロサイン) | |